



# 第144話 まんが:じっく

## 日本はお米大国、日本人の主食の米作りを学ぼう!



今月号から新しいストーリーとなりました。主人公の竹山はなさんは、現在小学5年生。JAでは、小学5年生を中心に、稲作の体験学習など食農教育を支援しています。日本の主食のお米をはじめ、農畜産物がどのように生産されるか一緒に学んでいきましょう。



※稲作体験は学校ごとに内容が違うけれど、地元農家や青年部の方が教えてくれるよ



※これは基本の苗箱づくりだよ(他にも方法があるんだって)



### 編集後記

▽本格的な農作業シーズンを迎えます。その中で注意が必要なのが農作業中の事故です。農作業中の死亡事故は増加傾向にあり、猛暑による熱中症のリスクの上昇や、一人作業の多さが要因とされているそうです。4月でもハウスの中は気温が上昇します。暑さが本格化する前から熱中症の備えを万全にし、安全意識を持って農作業を行いましょう。(阿部)

▽「春のはじめに」の歌い出しで始まる「俵積み唄」は、豊作や家運繁盛を願うことで知られる民謡です。倉庫の棟木まで積まれた米俵や金色の道具が登場し、とにかく景気が良い一曲です。また、春の農作業の前に「予祝」を行う地域があります。喜ばしい豊作を先に喜び祝うことで、現実に行き届くという行事です。気持ちを高めてから農作業に臨むのも、豊作のための一つの手かも。しれませんが。(熊谷)

